



～ 私たちの声と意思をカタチにするために～

★「口腔機能実施指導料」に見る歯科衛生士の専門性★



この度の保険点数改定に伴う「口腔機能実施指導料」は、単なる指導の「加算」から「独立した専門技術」へと格上げされました。国（厚生労働省）の最大の期待は、小児から高齢者までの全世代に対し、歯科衛生士が主導して「食べる・話す・呼吸する」という口腔機能の獲得・回復・維持を強力に推進していくことにあるのです。

そこで期待される具体的ポイントは①「チーム医療の強化」歯科医師の指示のもと専門研修を受けた歯科衛生士が中心となり口腔機能訓練（リハビリ）や栄養指導などを実践する。②「全世代を通じた機能維持」小児の口腔機能発達不全症や高齢者の口腔機能低下症に対しライフステージに応じたきめ細やかな指導を行い、重症化を未然に防ぐ。③「可視化と患者理解の促進」舌圧検査などの結果や管理計画を文書で患者や家族に提供することで機能改善のプロセスを実感しやすくさせる。という事と言えます。そうした時に、今まで業務として確定していなかったリハビリや細かいプロセスの文書化など歯科衛生士に求められるスキルに対しての期待はさらに大きなものとなっていきます。専門職であるからこそ自己研鑽が必要であり、迅速な正しい情報収集、研修の機会の確保や切磋琢磨できる仲間づくりはますます大切な要素となっていくでしょう。

～第2回オンライン研修会 開催！！～

日本歯科衛生士連盟主催の第2回オンライン研修会が開催されます。

前半は働く歯科衛生士として重要な年金や保険などについて、後半は歯科医療に深い理解と期待を政治の世界で具現化してくださっている山田宏参議院議員の貴重なお話です。自らのキャリアアップにつながる研修ですので、ふるって参加してください。

日時：8月30日(日) 10:00～12:30

演題：「これからの人生を豊かにするおかねの基本」

～歯科衛生士として働き続けるために～

講師：ファイナンシャルプランナー
安田杏樹 氏

演題：「攻めの予防医療における国民皆歯科健診」

～歯科衛生士への期待と役割～

講師：参議院議員
山田 宏 氏



📄お申し込みフォーム📄

締め切り：8月29日(土)

20:00まで



こちらから ➡



🌟 事前に質問を受け付けます。但し、質問は、8月16日(日)受付分で締め切ります。





政治で活躍する歯科衛生士

ほかり たかこ
甫仮貴子議員

「議員を志したきっかけ」
こんにちは。秋田県由利本荘市議会議員の甫仮貴子と申します。現在二期目となります。



私には4人の子どもがおり、保育園の父母会長、小中高のPTA会長を務めるなど子どもが多いなりに長くPTA活動に関わってきました。頼まれると嫌と言えない性格も大いに影響したと思います。

こうした活動の中、決定の場に女性がいない(私が唯一という場も数多く経験しました)、また硬直化、形骸化している活動に新たな息吹が生まれた等、疑問ややりがいを感じることを数多く経験したことは現在に至る原動力となっています。しかし、平坦なことばかりではなくジェンダーギャップ指数145か国中118位(2025現在)の我が国においては、まだまだアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)など、努力だけではどうすることもできない現実や葛藤も多く存在します。「誰もが自分らしく」を実現できる社会への転換も私に課せられた使命であるのかもしれない。

そして、自分が思う以上に「歯科衛生士」という職業も自分を形容する肩書であるということも、これからも大切にしていきたいと思っています。



《プロフィール》

S.48 生まれ 秋田市出身
東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校卒業
(一社)秋田県歯科衛生士会監事(前会長)
市議会議員2期目
合同会社代表、保護司、防災士
※活動の様子はInstagram@t.hokari_7よりご覧になれます



秋田県由利本荘市議会議員

てんま さいこ
天間財子議員

青森県おいらせ町議会議員



振り返ると、2000年ケアマネジャーに転身した時から、私は「歯科と介護を結ぶかけはし」になるんだ!と意気込んでいました。

ちょうど、在宅歯科医療の第一人者である「菊谷武氏」「米山武義氏」が、青森県歯科医師会で青森にいらっしゃった時にお話を聞き、感銘を受けて上十三支部の皆で「在宅口腔ケア」の訪問を計画しました。診療所しか知らない歯科衛生士が他人の家を訪問するというはとてハードルが高く、勇気が必要なことでした。しかし、上十三支部の皆はそのことを楽しんで活動してくれました。加えて、介護職員などにも「口腔ケア」の大切さの啓蒙も活動していきましました。もちろん、ケアマネジャーにも「口腔ケアの重要性について」のアンケートなどをおこない、地域に浸透させていきました。特別養護老人ホームの職員と一緒に、経管栄養の方を経口摂取に移行した取り組みをおこなったこともあります。そのような活動を続ける中で、起業の進めがあり現在に至っております。(現:株式会社スマイルタカラ代表取締役)

開設した施設ではいつまでも美味しくご飯を食べて、楽しく人生を全うしてしてほしいという思いで、訪問歯科診療を取り入れています。児童発達支援では、子どもの健全な発育のために「口腔ケアの大切さ」を支援の中に取り入れています。ケアマネジャーになったばかりの時は「わからないので教えてください」という姿勢で仕事をしていきましました。それから26年が経ち、私のおこなってきたことは間違っていないかと確信しております。今度は、住んでいる「おいらせ町」の町議員になり、私の願いである「私たちの仕事は町の福祉や医療を支える大きな仕事を担っている」と医療職・介護職が胸をはって言える環境をつくっていきましたい。そのためには、町の福祉制度を担保していくことが必要だと思ひ町議に立候補しました。

全国の歯科衛生士の皆さんへ「信じてることができる人にだけ夢は叶う」この言葉を送りたいと思います。一人ではできないことでも皆が協力・団結することでできることがあります。ぜひ一致団結して、夢を叶えていきましよう。

※令和8年3月おいらせ町議会議員補欠選挙にて町議となる。
活動の様子はInstagram@powerzaikoよりご覧になれます

～2026.1からの活動の様子～

- 1月26日 「政策懇談会」自由民主党
- 2月 7日 (公社)東京都歯科衛生士会令和8年新春のつどい
- 2月 8日 2026年度第1回理事会
- 2月18日 令和8年第1回山田宏朝食勉強会
- 2月22日 (公社)日本歯科衛生士会創立75周年記念式典
- 3月29日 2026年度定時評議員会、ブロック別連絡会
- 4月10日 日本歯科医師連盟第8回政治セミナー
- 4月27日 第33回勉強会歯科口腔医療研究会
- 4月29日 富田基子さまお別れの会
- 5月27日 山田宏参議院議員出版記念パーティー



追悼

日本歯科衛生士連盟顧問 富田基子さんが1月に逝去されました。

お別れの会には澤 千秋会長をはじめ、ゆかりのある方々が参列され故人を偲び、人柄そのままにあたたかくしずかな時間が流れました。

富田基子さんは、(公社)東京都歯科衛生士会会長を退かれたのち、日本歯科衛生士連盟の会長を務めてくださった後も顧問として、連盟の活動を支援してくださいました。澤会長は「長い会長経験に裏付けされた歯科衛生士への見識、連盟への想い、地方からでは見えてこない歯科衛生士の立ち位置などあれこれ教えていただきました。猛威を振ったコロナ禍の真ただ中に病身を押しして本連盟会長に就任され、歯科衛生士の社会的役割、政治活動の在り方、連盟組織の行く末、様々に案じながらも歯科衛生士の未来を信じておられました。富田さまの想いを受け



継いで政治活動を進めてまいります。」

と代表のあいさつをしました。

今も尚、あの明るく優しい笑顔が思い出されます。

心よりご冥福をお祈りいたします。

合掌

ホームページ

Instagram

入会はコチラ



日本歯科衛生士連盟

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19

《連絡先》 電話 03-3209-8026 FAX 03-3209-8031

メール jdh-renmei@zd.wakwak.com

*事務局就業時間 火金 10:00~16:00

